

## しろいし移住交流アソシエイト（白石市地域おこし協力隊）募集要項

### 1. 募集背景



白石（しろいし）市は、宮城県の南端に位置し、西に望む蔵王連峰、清流「白石川」や市内を流れる掘割の水など、豊かな自然に恵まれています。市の中心部には市民のランドマークである白石城や武家屋敷があり、大坂夏の陣の合戦などのイベントやお祭りが開催され、城下町の歴史・文化・風情が体感できます。また、東北新幹線「白石蔵王駅」があり、東京から1時間50分、仙台

市と福島市の2つの県庁所在地からは15分圏内と交通の便も良いまちです。

しかし、ここ数年人口の自然増減・社会増減ともに減少傾向にあり、特に男女とも10代後半から30代の転出超過が顕著となっています。また、「白石市への居住意向」アンケートでは、高校生で「住みたくない」（34.1%）が「住みたい、住み続けたい」（18.5%）を上回る結果となり、今後さらなる若者の転出が懸念されています。

そこで移住定住の促進や交流人口の増加を図るため、白石市を訪れる「きっかけづくり」から、「暮らす・住む」「働く・活動する」「交流する・関わる」などの魅力・情報の発信やコーディネートを一貫して行っていきます。その拠点として平成30年度市中心部に、長年シャッターが閉まっていた空き店舗をリノベーションし、「白石市移住交流サポートセンター」を開設します。地域住民と移住希望者が交流できるにぎわいの場、市内の若者が集い、まちへの愛着・誇りを醸成する場、さらに、当市の歴史、人情的魅力やサブカルなどの個性的魅力を発信する場を目指します。

当センターを核とした移住定住対策に取り組むためには、地域外の視点を持つ、若者の存在が必要です。今回、新たな発見や発想、これまでの知識や経験から、積極的に活動を展開・推進していただける人材を地域おこし協力隊として募集します。

### 2. 業務内容

白石市では、既に移住定住に向け事業を展開していますが、移住希望者に対し魅力的な企画や情報・魅力発信などが十分とは言えません。白石市移住交流サポートセンターのオープンとしろいし移住交流アソシエイト（地域おこし協力隊）の着任が白石市の移住定住促進の本格的なスタートと考えています。

今後白石市が移住希望者と市民、特に若者にとって「住みたい、住み続けたいまち」となるため、自ら移住を実践し、ロールモデルとなりながら、交流人口の増加も含めた、移住定住促進に取り組んでいただきます。

#### 〔主な活動内容〕

- ◇自身のスキル・経験・嗜好を活かした移住促進のための企画、提案、実施
- ◇自身のスキル・経験・嗜好やサブカルチャーなどの若者向けコンテンツを利用した情報・魅力発信

- ◇地域資源の活用や発掘を通じて交流がうまれるための企画、提案、実施
- ◇その他、移住交流サポートセンターに関わる業務全般（相談、運営、就労支援、空き家活用等）  
〔求める人物像〕
- ◇地域住民と積極的にコミュニケーションを図り、移住定住促進や交流人口の増加に向けた具体的な活動がしたい方
- ◇白石市の文化等を尊重しながらも、新たな視点で市の魅力を発掘し効果的に発信できる方
- ◇地域おこし協力隊での活動をステージとして、ご自身のキャリアを高めていくことに意欲的な方

### 3. 募集対象

- ①年齢概ね20歳以上35歳以下の方
- ②申請時に三大都市圏及び都市地域等に居住（住民票がある）している方で、採用後に白石市に住民票を異動し居住できる方  
※住所に関する要件が複雑ですので、事前にお問い合わせください。
- ③心身ともに健康で、地域活性化に向け意欲的に活動できる方
- ④普通自動車免許を取得し、日常的に運転できる方（AT限定可）
- ⑤パソコンの一般的な操作（ワード、エクセル、メール、SNS等）ができる方
- ⑥地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方

### 4. 募集人数

2名

### 5. 勤務地

白石市移住交流サポートセンター（白石市字東小路109-1）

### 6. 勤務時間

週30時間（原則、週5日、1日当たり6時間勤務となります。）

### 7. 雇用形態・期間

雇用関係 あり

身分 白石市の非常勤特別職員（地方公務員法第3条第3項第3号）

期間 雇用開始よりその属する年度の3月31日まで（活動などを確認のうえ、最長3年まで更新できます。この場合、原則として年度単位での延長となります。）

### 8. 報酬

月額170,000円

### 9. 待遇・福利厚生

- ①社会保険（健康保険、厚生年金、雇用保険）に加入します。
- ②住居は隊員と市が協議し、原則、市が借り上げた住居を無償貸与しますが、家賃は45,000円を上限とします。また、引越の経費、光熱水費等は自己負担となります。
- ③活動に使用する車両やパソコンは市が貸与します。車両は、休日等の業務日以外でも活動に資するための使用は可能です。
- ④活動時間外での副業は可能です。なお、事前に申請いただく必要があります。
- ⑤地域おこし協力隊の活動につながる研修への参加に係る旅費及び負担金については、予算の範囲内で市が負担します。
- ⑥その他活動に必要な被服、消耗品、出張旅費などについても、予算の範囲内で市が負担します。

## 10. 起業支援

### ◇空き店舗等対策事業補助金

新規出店のため空き家・空き店舗改装に要した費用の2/3を補助します。補助上限は100万円です。

◇任期終了翌年に市内で起業する場合、起業に要する経費に対して100万円を上限に補助金を交付する予定です。

◇起業、創業セミナーを開催する予定です。

## 11. 募集説明会

募集にあたり、下記のとおり募集説明会・個別相談会と現地見学・説明ツアーを開催します。

実施詳細、申込方法などは市のホームページ等で、後日お知らせします。

### ◇募集説明会・個別相談

#### ○第1回

日時：平成30年2月 4日（日） ①10:00～ ②14:00～

場所：パソナグループ本社ビル 東京都千代田区大手町二丁目6-2

#### ○第2回

日時：平成30年2月25日（日） ①10:00～ ②14:00～

場所：パソナグループ本社ビル 東京都千代田区大手町二丁目6-2

### ◇現地見学・説明ツアー

平成30年 2月16日（金）～17日（土）

平成30年 3月 3日（土）～ 4日（日）

## 12. 応募方法等

### (1) 申込受付期間

平成29年12月27日（水）～平成30年3月12日（月）

### (2) 提出書類

①白石市「地域おこし協力隊」応募用紙

- ②応募レポート
- ③住民票抄本（平成29年12月以降に発行されたもの）
- ④普通自動車運転免許証の写し（両面）

※①、②は自筆またはPC入力が可能です。

### (3) 申込方法

(2)の提出書類を下記提出先に持参または郵送してください。

※郵送の場合、平成30年3月12日（月）までに到着したものに限り受け付けます。

当日消印有効ではありませんので、ご注意ください。

## 1.3. 選考方法

### (1) 第1次選考（書類選考）

応募用紙、レポートの記載内容で第1次選考を実施します。なお、選考結果につきましては、応募者全員に文書で通知します。

### (2) 第2次選考（面接）

第1次選考合格者を対象に第2次選考を実施します。平成30年3月24日（土）頃、白石市での実施を予定しています。なお、時間等の詳細は書類結果を通知する際にお知らせします。

※応募に係る経費（書類申請費用及び面接会場までの交通費など）は応募者の負担となります。

## 1.4. 提出・問い合わせ先

〒989-0292 宮城県白石市大手町1番1号

白石市市民経済部企業立地定住促進課 佐藤純哉 佐藤広崇

TEL:0224-22-1327 FAX:0224-22-1451

E-mail:kiritu@city.shiroishi.miyagi.jp

URL:<http://www.city.shiroishi.miyagi.jp>